

増加する潰瘍性大腸炎患者に対する 治療平準化を目指して

日時 2021年11月5日(金)
12:30~13:40

会場 神戸国際展示場
2号館 ホール北 (第1会場)

司会 松本 主之 先生
岩手医科大学 内科学講座 消化器内科消化管分野 教授

演者1 潰瘍性大腸炎の治療指針を読み解く
猿田 雅之 先生
東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 主任教授

演者2 潰瘍性大腸炎に対するステラーラ®の有用性
本谷 聡 先生
札幌厚生病院 IBDセンター 副院長 兼 IBDセンター長

ステラーラ®の効能又は効果(潰瘍性大腸炎)

[点滴静注製剤] 中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法(既存治療で効果不十分な場合に限り)

[皮下注製剤] 中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限り)